4月12日 火曜日 11日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話（代表）京橋（56）8646
（直通）販売（〃）0437 廣告（〃）3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話代表芝（43）1163番
東京振替貯金口座 170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3064號
（昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認第232號）
（中華郵政台字第637號執照登記爲第2類新聞紙類・内政内警証報台警字第0136號）

あすの暦 4月12日・火 旧3月20日
月齢 19.0
日出 5.14
日入 6.11
月出 10.54
月入 7.53
満潮 前6.55 後8.45
干潮 前1.15 後2.00
（中潮）

天気予報
今晩 北の風弱く晴
明日 北後南の風晴
【全國概況】本邦の東岸には低気圧があり本州は東支那海方面の高気圧におゝわれている、北日本ではまだ雲が多く、関東から西は晴れている、こゝ当分気温は高い

4版

本予算、最後の仕上へ
けさ政府・与党首脳会談

政府・与党首脳会談は十一日午前十時十五分から首相官邸で開かれ政府側から一万田蔵相、松村文相河野農相、大麻国務相、根本官房長官、党側から岸、三木、清瀬、砂田の四役が出席、前日に引続き卅年度本予算案にたいする大蔵省の第二次査定案を基礎に最終的調整を行なった、前日の首脳会議で大蔵省側は新規財源として百六十億円を見込んでいる旨を明らかにしたが、配分内容については各省との折衝最中でもあり、数字が固まっていないとして明示しなかった、このため十一日さらに首脳会議が開かれたものである

防衛分担金問題にたいする米側の回答は、十日すでに米大使館に届いているもようで、十一日午後には日本側にもたらされる予定である、政府は回答を受取れば直ちに重光外相、一万田蔵相がアリソン大使、テイラー米極東軍司令官と会って折衝する段取りである、政府内にはなお妥結までには多少日時を要するだろうとみる向きもある、政府は十一日与党との首脳会議に引続き午後経済閣僚懇談会をひらき農林、通産両省間で問題となっている輸入砂糖の超過利潤処理の特別会計の所管問題などについて検討し、さらに午後四時から全閣僚が出席して閣僚懇談会をひらき、本予算案の最終的検討を行い、明十二日の定例閣議で最後的決定に持込む態度をかためている

【写真は向って右から根本官房長官、松村文相、砂田国対委員長、清瀬政調会長、一万田蔵相、岸幹事長、大麻国務相、三木総務会長…首相官邸で】

米、きょう中に回答
根本長官談

根本官房長官は十一日午前の記者会見で防衛分担金削減についての米側回答が今日中（十一日）にくるものと確信していると次のように語った

ゆうべ（十日）おそく門脇外務次官から、きょう中（十一日）に回答があるらしいと連絡があったのできょうの午後にはアメリカの回答があるものと確信している、回答があれば全閣僚懇談会の前に外相、蔵相が折衝することになる、同回答の内容は判らないが分担金の問題はきょう中に解決したい

内政費は回答如何にかゝわらずきょうの懇談会で内定できる、あすの閣議では最終的決定までゆきたいと思う、本予算の国会提出は十八、九日ごろにできると思う

重光訪米中止など
小瀧氏 首、外相を追及
参院外務委

参院外務委員会は十一日午前十時卅五分開会、鳩山首相、重光外相に対し小瀧彬（自）佐藤尚武（緑）岡田宗司（左社）曾禰益（右社）各氏から重光外相の渡米問題、日ソ交渉、A・A会議などについて質疑が行われた、主な質疑つぎのとおり

小瀧氏 共産主義を防ぐために社会保障費の充実を図る必要があると述べているが、この考えに変りはないか

鳩山首相 防衛分担金や削減できれば予算上余裕ができる、その余裕をまわせると思う

小瀧氏 米国は対ソ交渉などについて日本に対する誤解はないというが、それならばなぜ慣例を無視して性急な渡米申入れをしたのか

首相 この問題について米国に誤解があるとは思わないが日本がどのように考えているかを外相が直接話すことは将来の日米関係に有益だと考えたのである、自然休会中という短期間を利用するためあせったようなやり方をせざるを得なかった

小瀧氏 この情報がもれたのと外相がアリソン大使と会ったのとはいずれが先か

重光外相 この問題は四月一日の午前中に決った、そのため相手の都合を早急に確かめる必要があるので、閣議の中途からハル前国連司令官の見送りをかねてアリソン大使に会いに出かけた、同大使に対してこの考えを話し本国の都合を聞いてほしいと頼んだ、これに対し同大使はワシントンでは日程がこんでいるからどうなるか判らないが都合がつくよう努力し、場合によっては自分が同行してもよいと答えた、このことが新聞に出たのは翌二日朝だと記憶している、事の成否は別としてこのようなことに努力するのは責務だと思っており、総理とは完全に意見が一致している、またこの問題によって日米関係が悪化するとは思わない

小瀧氏 日ソ交渉の場所についてどう考えているか

首相 交渉地をいずれにするかは外務省に一任してある

小瀧氏 領土問題についてはどうか

首相 千島列島に就てはどれだけのものが含まれるのか昔から意見が一致していない、交渉を始める前にどれだけを要求し、どれを要求しないかをいうべきではないと思う

小瀧氏 松本俊一氏を対ソ交渉の全権に内定したのはソ連側に便宜を与えたのではないか、今後も東京で話合が進められることにならないか

外相 ソ連との戦争状態をできるだけ早くなくしたいのがわが方の念願で交渉地をニューヨークとすることに事実上意見が一致したと解し、その次の段取りとして松本俊一氏を内定したのである、東京で文書を受取ることがただちに元代表部を承認することとはならないと思う、ニューヨークで文書を受取ることも実は正式のものではない、日ソ間は正常な国交がないのだから正式にやろうとすれば中立国を介するより方法がない、現在の国際関係では文書をニューヨークで受取っても東京でやっても承認とは関係ないと思う、しかし東京の元代表部がこれから認められたものとして仕事をしていかれたのでは困るので十分注意する考えである

【写真は参院外務委＝左から石黒委員長、鳩山首相、重光外相】

各界まっぴらゴメン
政界の巻（1）

総理、代議士も人の子、家庭に帰れば子息や孫のウマになり、料亭では酒を飲めば女もからかうのは普通の人間と少しも変らない、されば、と開きなおるわけではないが、人間の社会生活が日々新たに続けられ、くりひろげられる背景の、舞台裏の素顔を知らなくては、その人のすべてを知ったことにはならない、というわけで政界を皮切りに各界の代表をとらえ、消息通に集まってもらって放談をやってもらったのがこれ、カミシモを脱いだ匿名座談会だけに何がとびだすやら…

総理をめぐる艶話

…鳩山の太平楽…

A 鳩山内閣は早くもガタガタしはじめたが、その第一の原因は、鳩山自身ベラベラしゃべりすぎるからだよ

B あれは健康法なんだ、あの病気のあとはあれ以外に健康法はない、つまり政治を健康法に利用している

C ところが鳩ポッポみたいに好きなことをやるんで困るんだ

B しかし何かしゃべっていないと退屈する

A 何がウッセキするんだ（笑）

D 鳩山のラッパは昔から有名だよ、太平楽でね、芦田（均）が五・一五事件のあとの国会で政友会を代表して演説をやった、軍部の横暴をついたもので、ダラシない議員たちは拍手カッサイして溜飲をさげたが、芦田は演説の前に原稿を鳩山にみせた、鳩山は党の先輩だから「危いから止せ」といったが、芦田が思いつめているので「あとはどうでも、思う存分やれ」と尻をたたいたという歴史がある

E だからラクスケなところは人間的魅力でもあるわけだ

…本当の側近…

A B ときにウッセキの話だがね

いやにこだわるね（笑）

C、D しかしまあ「話」だね

B 下半身の方の世話もする

E 本当のソッキン（側近）だね（笑）

A あの体でそんなことはないだろう

B ウン、人生の重大問題だからな、鳩山に看護婦がついているだろう、その看護婦が奥さん以上に鳩山の日常の面倒をみているわけだ、発病以来五−六年になるが、ズッとつききりだ、で、いろいろ噂を生んでいる

A ずっと同じ看護婦？

D 同じだね

B 川奈へ行くのも遊説のときも一緒だ

C うん、まあ気分がやわらぐ位のところだな

E どの程度にかな？

A 右手は動くんだから（笑）

田子一民氏

…AA会議欠席の理由…

D 余り病気のことはいわぬことにしようや、友愛精神でね（笑）

A 鳩山の健康問題は、しかし政治と関係があるからね、どうなんだい、体は？

G 精神に異状はない

E そうかな

B しかしこんな話がある、アジア・アフリカ会議の代表をきめるとき、総理みずから出席すべきだという意見が相当有力だったんだ、ところがあの体なので、奥さん夫人、看護婦、医者、秘書、ステッキ・ボーイと五人も連れて行かにゃならぬ、おまけに演説することになっても演壇まで行くのに時間がかかっては迷惑をかけるし、というんで沙汰やみになったそうだ

D 汽車でも名古屋まではもつが、それ以上になると尿意を催すから汽車はダメだそうだ、だから汽車なら寝て行ける夜行、でなきゃ飛行機ということになる

D そのくせこんな話がある、夏になると軽井沢へ行くだろう、その山荘にいるのは鳩山の二号だというんだな、田子一民の息子が大蔵省にいて、鳩山の御曹司威一郎と同僚でね、彼が親父に、みっともないから鳩山に忠告してやれといったところが、田子は「そんなことはいえぬ」といったそうだ

E 病気の前じゃないか？

A そいつは俺も聞いた、病後だ

D つい最近だよ

A その田子の長男、いや次男の方かな、銀座でこの間までパチンコ屋をやっていた、息子だというとになっているが、どうも田子一民自身らしいんだ、そこへ取締に現れるのが、四十前後のえらく仇っぽい女なんだ

E 鳩山に忠告する資格がない（笑）

粋人酔筆
洗湯報告書
岩佐東一郎

洒落というコトバを字引きでみると、「はなやかなみなり、気のきいたさま、座興にいうこっけいな句、おどけ」と記したのもあり、また「同音を利用した滑稽な文句」と書いたのもある。後者の方が、いわゆるシャレの定義にあてはまるようだ。

しかし、洒落にもいろいろあって、その場にふわりと、とび出す洒落もあるけれど、のべつ幕なしに、何でもかでも洒落のめす「駄じゃれ」に至っては、どうも鼻つまみものだ。

先々代の林家正蔵という人は、席亭から席亭のかけもちには、洋服姿でオートバイを走らせたものだが、高座での、はなやかで立て板に水の流れるような話術の妙味にひきかえ、ふだんはむっつりとして、生真面目な落語家だった。

ある時、例のように、オートバイで楽屋入りをし、小トランクから高座用の紋付き羽織ハカマを弟子に出させながら、洋服や着かえようとして脱いでいた。ズボンを、わきにいたもう一人の弟子が、受取ってたたもうとしたところ、正蔵はニコリともせずに「あ、いいよいいよ、ズボンのことはズボンでやるから…」といった。あとにも先にも正蔵の洒落はこれだけだったらしい。一世一代の洒落となると、仇やおろそかではないもんでげして、と、ある落語家が笑いながらも、なつかしそうに話してくれた。

ところが、甚だ申し訳ないけれど、さすがの話術師の徳川夢声老も、某週刊紙連載の対談「問答有用」で、しばしば用いるところの洒落は、どうもいただけないものの方が多いようである。もっとも、その場で聞いたら名洒落かもしれないが、速記にのせられると、お気の毒だが、余りしばしば、連発式パチンコ的なので「駄」の字つきに見える…のかもしれないが。

マクラはこのくらいにして、本題に入ろう。ぼくは公衆浴場が大好きだ。温泉然り、洗（銭）湯また然り、然り而して温泉マークもである…。これは公衆じゃなかった。

温泉といえば、先日、伊豆の長岡温泉R荘へ行った時のことだ。同行は粋人仲間の峯岸画伯や平野威馬雄や北林透馬の三人。一泊して翌朝。といっても寝坊したからひる前になる。一風呂浴びようと、名物の野天風呂に浸っていると、わっと現れた裸女の一群。実をいうと、バスで乗りつけた婦人観光団体なのだ。老若裸女が、ぼくらを中心に、さしもにひろい野天風呂を、一ぱいに埋める壮観さ。明るい陽光は彼女らの肉体をくまなく見せてくれた。やっとかきわけるようにして、野天風呂から上って座敷へ戻ると、だれいうとなく、「なんとハダカも群れると、神無常説の根拠となるならば幸甚である。

温泉マークといえば、友あり、来たりていわく、「あのね、温泉マークで休憩する時は、すこしぐらい高くても、風呂付き一室を選ぶ方がずっと楽しいぜ。判るだろう。事前事後のみならず、事中にも使えるもン。ただしそこにある濡れタオルは、どんな先客が使ったか知れないから、まず十分に熱湯の中に浸けてから使うことだよ」と。むべなるかな、この一言。リンとひびくものがある。

公衆浴場といえば、しまい風呂のころになると、近所の商店街の若い衆や、夜学がえりの学生らが、ドカドカと入って来て、まことに賑やかになる。ある晩のこと、カランを挟んで仲よく話し合っていた若い衆と学生とが、どうした言葉の行きちがいか、「何をッ」「何いッ」と、洗い場のタイルの上で、取っ組み合いの喧嘩をはじめた。一糸まとわぬチン景とばかりいってられぬ殺気立った姿に思わずハッとなったが、「よせよ、二人ともそれじゃまるで、プロレスじゃねェか」といった一言に、二人とも吹き出してしまった。プロレスとは、けだし、名洒落だった。

たけなすトウモロコシ髪？

日本ではたけなす黒髪などというのはもう早昔世紀の世界にしかみられなくなったが、アチラではご覧の通り膝まである黒髪ならぬトウモロコシ髪が流行になろうとしている、といってもこれは誰でもすぐにというわけにはいかない、これは風流の国フランスをふうびしているヌード映画にあらわれたイヴォンヌ嬢で、彼女の出身地南フランスのバスク地方ではこんな長髪がはやっている

【写真はキーストン特約】

抑留邦人の帰国を斡旋
北鮮代表約束

【ニューデリー十日発＝共同】アジア諸国会議に出席した日本代表団は会議に出席している北鮮代表李鳳渓（作家）（金日成大学法学部長）田東赫両氏に対し在北鮮抑留邦人の帰還促進についてあっせんを要望した、これに対し北鮮代表は帰国後速かに政府と打合せ、その実現のため努力することを約した

台湾防衛 米の基本態度決る
先ず国府独力で

【ワシントン十日発AP＝共同】アイゼンハワー米大統領は米軍に対し、自分が中共の攻撃の規模と意図について判断を下すまでは台湾で戦争が起きても戦闘に加わらないよう命令したといわれる、また大統領は米政府の極東専門家を通じ国府に対し「金門、馬祖はもちろん台湾の防衛もまず最初の責任は国府が持つべきだ」と通告した模様である

ア大統領が金門、馬祖への攻撃が大規模な台湾攻撃のはじまりであると確信すれば、米軍は戦術用原子兵器を持って戦闘に入ることになろう、しかし広大な地域に損害を与える水爆は使用せず、軍事目標に効果を限定される小型原子兵器を使うことになろう

国際原子力機関
夏までに設置

【ニューヨーク十日発AP＝共同】米国はアイゼンハワー大統領の原子力平和利用計画の一部として昨年の国連総会で可決された国際原子力機関の設置を盛夏までに完了するため努力している、米国務省でこの問題の担当責任者となっているパターソン氏は本年初めから英、仏、カナダ、ベルギー、ポルトガル、南ア、オーストラリアの七ヵ国の参加を得るため交渉を開始した、このほか二、三ヵ国がそのころ参加の用意を明らかにするかもしれない、このような双務協定によれば米国は調印国にたいし実験用原子炉の燃料として必要なウラニウムを提供することが許されることになっている

また米国はとくに日本とイタリアの参加を求めることとなった、米国は日伊両国にたいし実験用原子炉建設に援助を与えることを約束している、一方ソ連はまだ米国の参加呼びかけになんら回答を行っていない

中共の原爆反対署名四億に

【北京十日発新華社＝共同】中共人民原子兵器使用反対署名運動委員会は十日「二月十四日の署名運動開始以来二ヵ月足らずの間に四億五十万五千九百九十七人の署名を得た」と発表した

ヨルダン外相ら訪日

【アマン十日発ロイター＝共同】アマンの信頼すべき筋が十日語ったところによればヨルダンのサラ外相、マハリ法相およびナシャシビン情報長官ら三名の代表団は日本政府の招請に応じバンドン会議出席後訪日する

トルコ・イラク条約に参加
イラン首相、考慮を言明

【ダマスカス十日発AP＝共同】イランのフセイン・アラ首相は十日病気治療のためパリに向う途中ダマスカスで次のように語った

イランはトルコ・イラク相互防衛条約に参加するよう招請を受けており、国王も政府もこれについて考慮している

財界春秋
ダイヤ買うべし
菅原通済

金持がダダラ遊びしたり、ゴルフ遊びにガソリンを使うのはムダだが、宝石を細君、女優、芸者にやったり古美術を求めるのはムダでない。宝石はだれが持ってても残るものだし、古美術は値上りして、ときに急場をしのげることがある。

日本人が宝石をゼイタク品扱いにして財産と考えぬのは、江戸時代三百年の平和、明治、大正といちども敵国から侵入されたことがない幸せな国民だったからで、戦国時代や、神代のようにいつも追いつ追われつした時代には、保身術として、みな宝石を各自身につけていた。

度々の内乱、外寇に身を以て逃がれねばならぬ外国人は、いちばん手軽に持ちはこびもでき、かくすこともたやすい、しかも心のオアシスになる宝石を唯一の財産としていたのが、シキタリになってしまったので、ナニも金持だけの特有物でない。イタリアのような日本以上貧乏な国民が、こと宝石となると、非常な熱情を持っているのは、度々の兵火を体験しているからである。

これからの日本は、絶対に戦乱の渦中に入ることはさけねばならぬが、こうして世界がセマくなった以上、それに対応することだけは考えておきたい。ナニも原、水爆や、なんとかニューム爆を貯えることでなく、国家や隣人にたよらぬ、各自ができる範囲での保身術を考えておくことだ。それも楽しみがともなわねば、それこそ意味ない。この点、宝石にまさるものはない。

今日の誕生石ダイヤは一カラット十五、六万から六、七十万円まであり、それにカラットが多くなるにつれ倍加していく。が、やっと肉眼でのぞけるような十分の一カラットのダイヤだって、燦然と光を放つ。一万円でも、一億円でも買えるのがダイヤだ、貯金のつもりで一万円だけ無理算段して買い給え。今年のボーナスがもらえたら、一万円のダイヤ、来年はそれに二万円をたして少し大きなのにかえていく、こうして十年、廿年のうちには一カラットのものが、老妻の指に光るのは必ずしも夢でない。露にも耐えぬような君の令嬢は、母の指に光るダイヤを人殺しもしかねない眼力でジーッと、やけつくようにニラム。母は形身に娘に与える。娘の夫は同じようにして十年、廿年…これが二代三代目には立派に数十万、否数百万になんなんとする蓄積となり、時に君の子孫が、不時の災難から救われることになるかもしれない。

宝石なんてものは、金があるから買えると限ったものでなく心がけ如何にあるので、こうした国際的にバリューのあるものは、決してムダ使いとはいえない。否、寧ろ貯蓄である。

市況
低調閑散

休日明けは大証労組の成行きを眺めて依然見送り人気は強く僅かに売物薄から仕手株、準仕手株の一角が動意を示している程度で、全般は引続き超閑散、特定株は東海上が小棚の一万四千株買に三円方引締り、つれて主力株が一、二円方小締った、雑株は不動産や日鉄鋼、安田火など地場品薄株がマバラの買物に四、五円高をつけたほかはほとんど無風状態で二円内外の小浮動を改めず気乗薄の場面

▽高い株＝日鉄鋼、三井不、菱地所、カルピス五円、安田火四円

東京株式仲値
□新株落 △配当落
（11日前場終値）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
特定銘柄		昭電工	73	旭化成	299	カポン	50
東海上	281	日本曹	68	山陽パ	98	三井物	139
郵船	61	旭電化	70	日本パ	90	第一物	98
新三菱	86	三菱造	72	国策パ	95	白木屋	237
日清紡	281	三井造	104	東北パ	110	高島屋	78
味の素	287	三菱重	62	大東紡	92	日活	81
三越	274	石川重	94	商船	53	松竹	189
平和不	198	[illegible]工	140	三井船	51	東宝	一
三井金	110	東洋ベ	112	飯野海	44	大映	171
三菱金	92	日立造	44	西武	357	日本粉	118
日鉱	83	浦賀	45	藤田興	223	日清粉	147
住友金	100	日平	25	東京ガ	63	日本ビ	153
三菱鉱	44	古河電	68	東電	427	朝日ビ	167
古河鉱	70	日立製	71	日銀	一	キリン	195
同和鉱	117	東芝	66	東銀	77	宝酒造	77
住友炭	63	三菱電	92	三井銀	一	台糖	186
三井山	60	小松	68	富士銀	85	明糖	104
北海炭	56	日本光	146	日証金	91	甜菜糖	105
東邦亜	67	キヤノ	142	安田火	113	野田醤	191
帝石	62	東京光	一	大正海	88	森永菓	258
日石	87	東洋紡	139	住友海	80	明菓	150
昭和石	87	鐘紡	129	千代田	一	日水産	74
東燃	147	富士紡	113	鋼管	67	昭和産	78
三菱石	96	大日紡	84	日製鋼	74	東洋醸	91
大協石	108	日東紡	63	八幡鉄	51	合同酒	93
日東化	68	片倉	36	富士鉄	49	三楽	75
日産化	72	呉羽紡	82	神戸鋼	59	大阪糖	140
三井化	90	東邦レ	104	日特鋼	135	王子紙	190
三菱化	99	[illegible]	64	日軽金	167	十條紙	203
協和醱	103	中[illegible]	55	日金工	6[illegible]	本州紙	84
東合成	96	帝人	117	日セメ	128	三菱紙	92
信越化	79	東洋レ	155	磐城セ	239	北越紙	48
東高圧	117	三菱レ	119	小野田	77	三井不	786
		倉レ	72	横浜ゴ	195	三菱倉	506
				旭硝子	135	三井倉	87
				富士写	118	渋沢倉	一
				小西六	104	東洋埠	193

内外抄

首を長くして待った米回訓とどく。日本の予算がその返事次第、お情け次第とは情けない話。

◇

各省が休日を返上して予算復活要求でもみ抜く。復活祭にも復活の歓びは味わえなかった。

◇

参院でも外務委を開いて攻めてる野党の算段、鳩山内閣も秘密外交へと転向。

◇

健保の赤字征伐に国庫補助十億やら料金値上げ少々など。お茶をにごしても赤は消えんぞ。

◇

ソ連に捕まってた漁船が釈放された。日本の感情を害わぬためだそうな。本当にそうなら。

ないがい川柳
吉田林司選

江戸川 比佐緒
親展が来て胸倉をつかまれる

横濱 渡邊 夢生
兄さんの戀を妹歯がゆがり

埼玉 高野 光
胃を病んで三角の胃を意識する

葛飾 福田こうじ
寄風が舞妓の帯を軽くなで

足立 堀川 万吉
國宝がやたらにふえる文化國

埼玉 酒井 武雄
戀をする炬燵がなくて淋しがり

川崎 小宮せいじ
私鉄スト他人の足で相撲とり

浅草の鬼 (136)
浜本浩
栗林正幸画

与太者（九）

男爵の眼が、刃物のように冷たく光った。

「うん」

突嗟に貫一も、生命を張る決心をした。

「それじゃァ、教えてやろう」

男爵は、東京の分区地図を持出して来て、公園に接近した千束町の一点に、指を置いた。

「これが、ひさご通りだ。ここに施無畏橋と云ったッけ？ 廃物になった交番がある。そこを、お宮と書いた仕込行燈が出ている。入いると、右側の黒板塀に、羅生支配人の二号がやっている待合なんだがね」

「何故、おめえが知っているんだ」

「ハチボオのタイラリのゴトシのナオコマシでなァ、おめえのことだ。百年経ってもチンピラ根性が抜けやがらねえな」

貫一は、大いにむくれ、悪態をついた。

「ほう、こいつは面白えや。どうしてだい？」

男爵は、端麗な顔に、皮肉な微笑を浮べた。

「俺はな、男爵」

貫一は開き直って、男爵が憶測したような、ケチな量見で、梅子を探しているのではないんだと云った。

「運悪く、その晩だ。俺はふらふらと梅子のアパートへ行った。初めてだよ。ポン代を借りるつもりでネ。おかげで、警察は俺が誘拐したものだと睨んでいる」

梅子を捜し出して、仲間の手に渡してやらねば、あかしが立つまい。

「そのうえによ。俺にも責任があらァね」

貫一は、神妙な顔をした。

「おいッ、隼ッ。おめえポンちゅうだったな。おめえの症状は敗戦型なんだ。タンカラ芝居の下回りに口説かれて仏心を出しゃがるなんて――。なァ隼。俺はもやもやしねえぜ。つまり、俺の一生は、丁か半だ。そこで、おめえに相談がある」

男爵は靴を脱ぎ、貫一の側に、いざり寄って、囁いた。

「ヨロクの方は、あきらめたよ。その代り勝負でいこう。つまり、梅子ッて踊子を賭けるのさ。おめえが、うまく連れ出せば、おめえのものだ。しくじったら俺のものだ。承知なら、居所を教えてやるぜ」

「よかろう」

貫一は、折返えし応えた。

「断って置くが、俺も負けたかァねえだろう。いいかい、真剣勝負だぜ」

そして、初めて、にッこりと会心の笑をもらした。

「おめえが、たかりに行った晩だい？」

「おめえが、たかりに行った晩だよ」

事務所の若い者が、ガレージへ来て、浅草寺の病院前まで自動車を回してくれと云った。

男爵が待っていると、六区劇場の羅生支配人が、覆面した若い女を連れて来て、湯島へ行けという。

男爵は、運転しながら、客席の話声に耳を傾けているうちに、思い当ることがあったので、それとなく室内燈のスイッチを押し、バックミラーに映る客席の顔を確めたのだ。

湯島には、羅生が行きつけの料理屋があった。そこで二時間も待たされて、引ッ返えした先が、花屋敷裏の待合「お宮」であった。

「今でも、そこに居るかな？」

「居るよ」

男爵は、無雑作に云い切った。

「よしッ、行こう」

貫一は、マーガリンの空罐から、アンプルと注射器を取り出した。と、男爵は、貫一の腕を掴んで

「慌てるなよ。勝負だと、約束したぞ」

どん底稼業 ノミ屋の生態

警官の目をかすめて取引は手から手へ…

[illegible]しい職業ではないようだ、しかしデフレの波は、社会の海の奥底から、こうしたエタイの知れないプランクトンをわき立たせる、そのプランクトンは群をなして生きている、と同時に、食うか食われるかの運命にもある、激しい生存競争が生んだこれはドン底稼業の生態だ、そのノミ屋に二つの生態がある、一つは街に事務所を構え電話を置き、馬券、車券の取次ぎをするいわゆる速報所と称するもの、一つは、場内に屯ろしてさゝやかな金を資本に、一枚の券を切り売りするもの、どちらも違法である取次屋の取締りは最近厳しくなった、しかし、場内にうごめくノミ屋の実態は掴めない「キワどい商売です、早く足を洗いたい」と洩らす年老いたあるノミ屋の告白にかりてその姿を追ってみた…（B）

『速報所』と『場内組』の二た通り
外れゝば丸儲け
"本命"と"小額金"が食いどころ
機微掴む"割戻し商法"

[illegible]屋は、向う正面の上方を目くばせして「あそこが多い」という、なるほど、ただの競輪ファンではなく、レースに気を配りながらも、絶えず周囲をふり向いてみる、何かに不安に襲われているようだ、レースが終っても、彼らは席を立たず、払い戻しと次の取引に忙しい。取引といっても極めて小口の一廿円、卅円の小銭であるから、彼らは車券を買わない、客も車券売場の窓口から買わない、あくまでもノミ屋と客との勝負である、窓口で買うべき金を、懐にのんでしまうから、ノミ屋といわれるのだ、この点は町の速報所と同じ仕組み、違うのは、彼らが小口の金を扱うところにある、つまり、一枚百円の車券も、彼らを通じれば廿円から受付ける、そのかわり当然配当も少い、廿円なら配当金が六分の一、卅円なら四分の一、百円なら全額というような不文律になっている、ミミッチイ話だ、それではノミ屋は儲からないではないかとなるが、そうではない小口の客は大てい本命をねらうが、レースは必ずはずれる、はずれればまるまるの儲きだ、人情の機微を突いた彼ら独特の商法である、いつも上等の煙草をポケットに詰め込んで置く、買うか、買うまいかとためらっているような客にも「次のレースはいけますぜ、金がなければどうです割勘で一、まァ一本」と新しいお得意を増やす手立てにもなる

K競輪場にはきょうも"アナ"を狙った人々が群ってくる…

好きな道で復讐?
おそれられる警備員

レースは進んで、場内は喚声と溜息のルツボとなった、車券の紙クズが春風に乱れ飛ぶなか、ノミ屋の取引は着実? に運ばれているようだ、しかし若いノミ屋のおびえたよう目なの色は何を意味するのだろうか—

「取引き現場を警察のダンナに見付かると、ナント力取締法で引張られますからね、たしか罰金五万円か十万円ですよ、そうなれば目も当てられません、こわいのは場内警備員です、捕ったら立入り禁止を食って、メシの食い上げです」

それを怯える目なのだ、彼らは、もともと大きな資本を持っているわけではない、競輪競馬が三度のメシより好きで、さんざん注ぎ込んだあげくスッテンテンになった敗残者がほとんどだ

大穴出れば素ッ裸
ギャンブル仁義 配當に必ず埋合せ

もっとキワどいのは、自分の取引で大穴が出たときだ、廿円の小金で、二万も三万もの配当が飛び出すと、彼ら流の六分の一配当でも三千円、五千円はたき出さなければならない、こうなると、一日の稼ぎがフイになるどころか、仲間から借り集めてなお追っつかない、妙なもので、ギャンブルの損は、ハダカになっても埋め合せなければならないという彼らの仁義がある—そう聞いているうちに、番狂わせを演じたのだ、満場固唾をのむうちに連勝配当三万八千二百五十円—どッと喚声があがる、スタンドのあちこちで頭を抱えたのは、このレースを買い込んだノミ屋ではないのか—「これで全財産をはたき出すノミ屋が相当いますよ」同業を憐むのか、老ノミ屋はそう物悲しくつぶやく

道楽で卅代から競馬に凝り、五十代で競輪に注ぎ込んだ、いろいろな仕事をやってみたが、競輪のアカは抜けないという、女房に去られ、いまは新宿の木賃宿に独りさびしく寝泊りして、しがないノミ屋稼業を続けている、ノミ屋一人に五人の客がついて百五十人のノミ屋が入ったとして一レース一人千円の金が動けば七、八十万円吹っ飛ぶ、一日十二レースで少くも五百万円の金が、正式ルート? 以外に場内で空回りしているわけだ、このコボれ金こそデフレとギャンブルの落し金でもあるようだ

動物園春宵浮噺
どうぶつえんはるのうかればなし

……その5…… ライオンの巻

○お客に小便打の辞○

動物園でお客に一番危害を加えるのは"ライオン"だ、先日も一人やられた、被害者は高級カメラをぶら下げたアベック紳士、「写してくれ」といわぬばかりに悠々と近づいたライオンが「ウオッ」とほえてクルリとターンをした瞬間、陽光にサッと放射線状の光が走って かの紳士は頭からずぶ濡れになってしまった、光と見えたのは実はライオンのオシッコで「お前達にはこれで沢山だ」といわぬばかりにライオンはまた悠々と引揚げた、その姿はサッソウとして、正に百獣の王、キャッと驚き、ドッと笑う見物人の中で、カメラ紳士が頭をふき〳〵退散した「失礼ね」と連れの女がライオンをニランだが後の祭り、「お客に向って小便をしますから気をつけて下さい」と書いた掛札が金網に厳然とぶら下っている

○見かけ倒しの王様○

ライオンの故郷はアフリカ、アラビア、印度、オスは立髪を房々としてスタイル満点、立髪は人間のヒゲと違って飾りではなく、首を噛まれるのを防ぐためにある、百獣の王というに応わしく、いかにも強そうだ、ところが象、水牛より弱く「ウオッ」と襲いかかるところはいいが、キリン、縞馬にまで蹴り殺されることもあるというからこりゃ大変な見掛け倒しだ、元来性質はオトナシイ方で、寝るのが好きという怠け者、昼間からゴロ〳〵寝ている、夜も積極的に餌を探すというようなことはしない、空腹で耐えられなくなってから、他の動物を食べに出掛ける位が関の山だという、寿命は廿五歳位、老いては爪、牙が弱くなり、走るスピードも落ちるので、逆に「誰かが危害を加えないか」と心配、やたらに噛みつくようになる、小うるさくなるのは人間の場合同様

寝るのが好きな怠け者
婿入りで大変なカカア天下
25過ぎるとノイローゼ気味

○食事はレディファースト○

現在動物園にいるのは四頭で最年長者は廿歳のベテ[illegible]は余命幾ばくもないオ[illegible]ナナ嬢は二年前に生れ[illegible]で思春期というから番[illegible]なの娘盛り、両親はナイ[illegible]ングというが、ナナを生[illegible]てすぐ四国の動物園に[illegible]しまった、夫婦者はナイ[illegible]とリリーでこれが大変[illegible]ナイロビー君は五歳、[illegible]んは七歳というから細君の方が

普段は「ナイさんナイさん」と高峰秀子のような母性愛的夫婦愛で亭主を可愛がっているが、食事のときがいけない、亭主が先に食べると細君は「レディが先です」と大怒り、前脚で亭主の頬を張倒すという始末、亭主は「すみません」とシオ〳〵引き退がるばかりで、一向に威厳がない、やはりアチラさんは違ったものだと餌係のオジさんが感心しているが、こんなことで感心されてはたまらない

○犬乳育ちのナナ娘○

孤児のナナ嬢は犬のお乳で育てられた、乳母犬がいたわけで初めは乳母がライオンの臭いにおどろいてはいけないと、ナナちゃんに香水替りの犬のオシッコをかけて、近づけたりした、苦心のかいあって、ナナ嬢は娘盛りまで成長した、いまでは乳母の四、五倍の大きさになっているが、昨年乳母と対面させたときは、ナナ嬢も覚えていたのか、ジャレつき、たわむれていたという、ナナ嬢はほんとに優しい娘だと評判がいい

ネオン街
柔道初段の女給さん

銀座のネオン街にも春が来た、不景気とはいえ先ず八分どおりの入り、その銀座は五丁目にあるスワールド・パリの八チャンなる女性は変りダネ八チャンの名は、彼女、女だてら?に尺八が得意なところからかく名づけられたそうな、そのうえ柔道も初段の腕前とあるからか弱き男性には苦手な女性だ、彼女の師匠は柔道四段の原マネジャー氏で彼女に柔道の奥義? を伝授したという、ちなみに八チャンは身長五尺四寸、体重十五貫、プロレスにふさわしき肉体の持主である（S）

あすの運勢 ＝四月十二日＝ 高島象山

▲一月生—物事に邪魔が入り行き悩み易い迷う事なく稼業をまもれ
▲二月生—自動的に技倆を発揮して努力すれば効あり目的を達する
▲三月生—はれやかな気運に恵まれて物事進展向上あり開業改革吉
▲四月生—資業なる気構えを以て徐々と活動すれば次第と向上する
▲五月生—需勢をはる事なく眞実を発揮して行へば次第と向上する
▲六月生—目前の利欲に迷い他人の甘言に乗つて大に失敗あり注意
▲七月生—大事はよろしからず小事に吉の日なり消極的に活動せよ
▲八月生—商業的好調に至り利運栄昌あり新規は凶現状維持によし
▲九月生—物事焦慮して失敗を招き感情に走つて失態を生じ易注意
▲十月生—気迷いを起さず稼業大事と辛抱して努力すれば栄進する
▲十一月生—物事自信と確心のある事は大胆に決行して栄達ある也
▲十二月生—功を焦らず経験を生かして活動すれば信を得るもの也

風流世界譚 ……（台湾）……

権領、サギとそうとうな前科もちの高氏が、某市長選挙にデタラメな肩書を並べて立候補、悪運つよく当選しました。この報を聞いて一番びっくりしたのは日本にいる高夫人。彼女は今まで夫を捨てて日本にやってきて、愛人と浮気の最中でした。ある日、彼女は新聞をみて夫が市長様になったことを知って考えました「夫が市長に なれば 私は市長夫人、台湾へ帰れば大威張りできる身分なのだわ」高夫人はさっそく愛人と別れて台湾に帰ることを決心しました。しかし帰った夫人が一番おそれるのは日本の浮気のこと、知れたら一大事です。「私、日本でいろいろ苦労したのよ」「そうかい、そりゃ大変だったネ、でどうだい、日本と台湾とどっちがいい?」「そうね、あまり変らないけど技術は日本の方が進歩してるわ、台湾ではマクラを首にして寝るけど日本では腰にマクラして寝るのよ」これには高市長はただだビックリするのみです。「さすがは日本だね、ワシはいまマクラを腹にあてて寝るケイコをしているんじゃよ」

瓦版

ポン引氏の心理学

「そこには金に飽いたご婦人がたがスリルと猟奇を求めてひしめき合っておりますの…」—と聞えた、話はちと古いが、四月一日も夜の更けた午後十一時、渋谷の国電二番ホームで、コチョコチョ囁くウバ桜はなかなか"ガク"のあることをいう、話というのはそのようなヨカ所があるけれども人目がうるさい、でわたしにお申しつけ下されば指定の時間と自動車ナンバーをお知らせする…とますますもって耳寄りなはなし、一杯機嫌で「今宵参ろう」とばかり同行を約する と、待っていたのは普通のタクシーで、着いた先もどうってことのないブルー・ライン、そこにいる姫君はといえば金に飽くどころか、飽くところを知らぬ貪欲ぶり「契約違反だ」とやったときには件のウバ桜の姿はスーッ、姫君は姫君で「エープリル・フールだもんね」と澄ましたもの…これ近頃のポン引きも客引き心理研究に余念がないという実例の一席

相乗り車ご注意

中央線は最終電車にあやうく打乗ったはいいが、体内に溜ったアルコールが電車の動揺で拍車をかけられグデングデン、目的の高円寺を白河夜舟…ゆり起されたところは終着駅、ヒョロヒョロ駅をでたところ「旦那、私も乗越しちゃいました、同じ方角でしたらワリカンでタクシーはどうですか」という次第、よかろうてんで合乗りはしたが、再びウツラウツラ、やがて「どちらまで?」なる運ちゃんの声に目を覚まし「そこ〳〵」てんで家まで到着したら運ちゃん曰く「旦那が料金を払うといってお連れさんは阿佐ヶ谷で降りました、お知合いじゃなかったんで?」という次第に相成り、料金をゴッソリ…、テなことが流行とあるからご注意が肝要

堂々バスのタダ乗り

これも乗物にちなんだ実話だが、さる日雪ヶ谷—東京駅間のバスは押すな押すなの満員—やがて銀座通りにでてぞろぞろと下車、なかに風采いやしからぬ四十男、キップは「アトじゃよ」と悠然下車、いわれた車掌嬢は待てども彼氏のいう「アトの人」があらわれない「アノ、モシ…」といったときには彼の紳士、もうその角を曲って処置なしという次第、デフレの波は服装から懐具合を推察できないところまで立至ったのかも知れない

モダン歳く記
尼将軍執政

建久十年四月十二日、源頼朝の妻政子は将軍頼朝の死後、十八歳の頼家を将軍職につかせたが、年少の故をもって自ら後見となり、併も北条時政同義時、大江広元など元老十三人の合議制をもって幕府を運営することに定めた。従二位政子は時政の長女で十四歳で伊豆へ流された頼朝といつのまにか相愛の仲となり、平氏の静に一家をあげて頼朝ファンとしてしまったような女丈夫だった　頼朝亡き後もよく幕府を統率してお坊っちゃんの頼家を監督し、廿六年にわたる政治を縦横に切り回したので尼将軍と謳われるようになったのである。そこで、風来山人の平賀源内などは「長枕褥合戦」という三段からなる院本仕立ての艶笑譜をかいて、尼将軍平政子がおとこのコンクールを試みる光景を面白可笑しく書きたてた。

江戸時代は徳川幕府を憚って諸事鎌倉や室町の世のことに擬して表現したが、「神霊矢口渡」の作者、才人源内の筆だけに、ちゃんと浄瑠璃としても筋が通り、江戸歌舞伎特有のお家騒動を、タテ役に忠臣畠山重忠、実悪に梶原景時、二枚目に頼家、娘役に初花姫と揃え、立派に[illegible]に堪えるものとしてみせているのである。（蛙）

ラジオとテレビ　11日（月）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷劇「生きている山脈」 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話 松本亨 30 受信機講座 勝達 40 科学クイズ朝比奈貞一	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 バイバイ・ゲーム	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 久保田敏夫とラツキー	00 劇「ポツポちやん」 20 時代劇「神変稲妻童子」 35 歌謡百貨店
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 三つの歌 司会・宮田アナ 高知市公民館にて	00 名曲鑑賞「死の寓話」フオス作曲 三浦淳史 30 座談会「生活の中から社会から」松岡洋子ほか	10 録音ニュース 20 サロン「ウエルテル」 30 四つの明星 生田恵子 久保幸江 灰田勝彦ほか	00 録音ニュース 10 デイスク・ジョツキー 20 ものまねコンクール 司会・市村俊幸 金語楼他	00 ラジオ夕刊 20 歌謡曲 桜井愛子 30 ❶声帯模写 渡辺正美 ❷落語「古着買」さん馬
8	00 お父さんはお人好し アチヤコ 浪花千栄子他 30 浪花節「松山鏡」相模太郎	05 教養特集 座談会「はたちになつた学校放送」木田宏 城戸幡太郎 斎藤伊都夫 鈴木博ほか	00 探偵劇「金縁の鼻眼鏡」山形勲 永井智雄ほか 30 タレント・スカウト 司会・松井翠声	00 六大学春の音楽リーグ戦 早大と明大 30 劇「雪之丞変化」市川中車 中村栄二ほか	00 ハロー・ハロー・クイズ 司会・テデイ中村 30 大学勝抜歌合戦 司会 益田喜頓 山内謙一
9	05 ニュース解説 村田 15 街頭録音「ハワイと北米の観光団にきく」 40 春子の手帖中村メイコ	00 劇「さすらいのオランダ人」永井智雄 東野英治郎 岩崎加根子 三戸部スエ 小沢昭一ほか	10 銭形平次捕物控「青い帯」滝沢修 渡辺篤ほか 35 落語「三人旅」柳家小さん	00 とこえでも 徳川夢声と先生 30 歌謡浪曲「丘を越えて」菅原梅子 東家みさ子他	00 浪花節「首護送」広沢菊春 30 歌の二人三脚 佐伯徹 宮崎恭子
10	15 新家庭読本「倦怠期」語り手・北手アナ 40 風流歌草紙 とよ福美	00 ❶初級英語 小野嘉寿男❷上級国語 増淵恒吉 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 劇「新選組」木村功他 30 東京交響楽団 上田仁	00 英文和訳 岩田一男 30 解析（1）田島一郎	00 劇「南無三宝」小沢栄他 10 落語「ボロタク」歌奴 35 清元「落人」初栄太夫
11	10 世界をつなぐ 20 夜桜 井上康文・作	05 新商店読本 清水晶 20 腐敗アミン 宮木高明	10 科学の眼「ハイ・ファイ時代」田口泖三郎	00 青空会議「主婦の願い」第七回婦人週間に因んで	15 録音構成「東京の限界」 40 化粧馬鹿 高橋義孝

テレビ

★NHKテレビ★ 6・00 こども映画劇場 6・30 奥の細道をたどる 7・00 漫画「無敵の坊や」 7・30 ジエスチユア 8・00 映画「十九の花嫁」より 8・30 劇「愛の鋪道」 9・15 ニュースの焦点

★日本テレビ★ 6・00 幸福の王子 6・15 スポーツ特集 6・25 復活祭と音楽 6・45 手品教室 7・30 エノケンのアラビアンナイト 8・00 大谷楽苑コーラス中継 木下保ほか 8・45 小唄・好きな仲間霧立のぼるほか

★KRテレビ★ 6・10 みにくいあひるの子 7・00 短編映画「教室の子供達」 7・30 演芸場 千太・万吉の漫才 竹本綾枝の浄るり 8・00 ショーボート物語 8・30 タレント・スカウト 司会 松井翠声 〆香ほか

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 佐伯孝夫 8・05 名演奏家の時間 8・30 趣味の手帖松村松年 9・15 男性のみだしなみ 10・05 けさの話題松宮克他 11・15 朗読「暖流」樫村治子	8・00 X線の知識 8・30 大作曲家の時間 9・15 ラジオ国語音楽教室 10・15 たのしい音楽 10・45 世界名曲めぐり 11・30 科学と生活「春の鳥」	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 想出を語る森田たま 10・10 名作「路傍の石」 11・35 音楽のスーツケース 12・30 歌謡曲 春日八郎他 1・30 婦人の生活と意見	8・25 劇「青春のある所」 9・15 小説「第二の接吻」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 12・15 演芸玉手箱◇歌謡曲 1・15 落語随想 金馬	8・10 お早ようブーちゃん 8・45 お好み歌謡曲 9・00 劇「サザエさん」 10・15 箏曲「松風」宮城道雄 10・30 スミスのオルガン 11・00 連続劇「信子」

浪人街道 (124)

木村荘十　野口昂明画

～黒い手（五）～

「藤兵衛、まだ出来ぬのか」

主人らしいのがいった。かすれたような声だが、何となく人を脅すものがあった。

「強情も、ほどほどにせぬと、総てを失うことになるぞ」

「殿様、手前は彫らぬのでは御座りませぬ…御覧下され、これ、この通り、昨夜も眠らず彫りかけましたが、如何に女子供の歓ぶような、綺麗な面を作ろうと致しましても、いざこの腕にノミを持ち、一心こめて我を忘れますると、ノミが逆うか、腕が逆うか…御覧下され、みなかくの如くに意図に背き、一癖あり気な容貌となり、優雅な美男子などは思いも寄らず、彫っては砕き、作っては割る始末…」

藤兵衛は傍らの大きな箱の蓋をあけて、削り屑と共に、砕いて投げ込んだ何枚かの面をとり出して見せた。

黒衣の武士は、不機嫌そのものといった様子で、その砕いた面を眺めていた。

藤兵衛は、両手をついて云った。

「勝手ながら、このお仕事は、どうぞ、他の者にお命じ下さい。万一それも叶わぬので御座いましたら、手前を家へお帰し下さいませ。そうじて、癖のある職人と申すものは、他から強いられては、よい仕事が出来るものでは御座いません。それは、自由な、眼にも見えぬ情熱にひかれて…」

「黙れッ、先程より聞いておれば勝手なことをつべこべと、女子供の歓ぶようなものは出来ぬとな…それは貴様が思いあがっているからだ…女子供に歓ばれるのが何が悪い。俺は貴様が、どんな野心を抱いているか知らぬ…師匠を凌ぐ日本一の面師になるのもよかろう。だが、それも、これも命あってのことだろう。貴様、俺の頼みを果さずに、ここから生きて出られると思うのか」

「え」

「わしは、貴様に、秘密の一端をあかしたのだ。今更、ただではここから帰せぬ」

「やっぱり、そういうつもりだったのだな」

「彫れ。おのれをなくして彫るのだ」

「誰のために?」

「俺のためにだ」

侍は、例の狼の殿様の正体をすっかり暴露するような、しゃがれた尊大な調子で云った。

「気に入ったら、五年十年はふところ手でも暮せる金をやる…その金で、好きなものを彫るがいい、いやと云えば命はないぞ」

藤兵衛は考え込んでしまった。

従者の持つ雪洞の火がゆれている。

土蔵の壁には、坐っている藤兵衛の影が、小さく寂しく。その上に痩せた武士の影が、大きく立って、魔性のもののように蔽いかぶさっている。

「私には出来ませせぬ」

「出来ずば死ぬまでだ。貴様は刀の錆になるために、この世に生れて苦労をして来た訳でもあるまい。もう一度やって見ろ…期限はあと三日だ」

「あと三日」

「そうだ、あと三日。しかと申しつけたぞ。藤兵衛」

彼はそういうと、従者をうながして、階段をみしみしと降りていった。

コーヒー大学

最早コーヒーは近代人に無くてはならぬものとなった。仕事の前後、観劇や映画のあと、楽しい語らいにどんな店がいいだろう。諸者の気持で訪ね歩いた「コーヒー大学」がこれである。

俳人のコーヒー店
厩橋「ペペル・モコ」

厩橋に「ペペル・モコ」という往年のフランス名画と同じ名の喫茶店がある。映画はアルジェリアという古い街を舞台にした悲恋の物語りだが、ここ「ペペル・モコ」は日本趣味豊かなコーヒー店である。経営者の寺田木公氏は風流をこととする俳人なので、店全体に漂ようようなサビはみごとなものだ。室内には名ある作家の小説原稿、寺田木公氏直筆の短冊などが飾ってあり、集まる同好の士の作品も多い。ジャズやブ[illegible]スとは程遠いが、静かさ[illegible]し日本の古い文化に愛着[illegible]せる人々に、無くてはな[illegible]店といえるだろう。ウエイ[illegible]レスも品があり親切、コー[illegible]ーもうまく新橋、池袋な[illegible]ら電車に乗ってわざわざ[illegible]客もあるとか常連に川喜[illegible]二や七浦弘子がいて変った雰囲気を添えている広い東京にも珍らしい趣味の店である。

銀座の應接間
交詢ビル一階「ユーハイム」

銀座のコーヒー店を語ったら、落してはならない店がある。六丁目交詢ビル一階にある「ユーハイム」だ。ユーハイムといえば「あゝ」と思い当る年配の紳士もあろう。洗練されたバーとして銀座マンの人気の的になった同名の酒場があるからだ。勿論同じ経営なので、もう知っている向きも多いが、建築美術の粋を凝らした店内は、照明も全て壁の下方から、という変ったもの、一つの影像も、窓[illegible]花も、クラシックという[illegible]のシルエットの中に深く[illegible]でとてもきれいだ。北欧[illegible]淡みとでもいうか、静か[illegible]人並んで腰を下ろせば[illegible]い。愛のささやきなら、[illegible]てつけの雰囲気である。[illegible]ヒーはミックスに苦心の[illegible]の見えるコクのあるもの[illegible]淳な香りと味は銀座第一級のものといってよくまさに銀座の応接間として申し分のない店である。

女性の美しさなら
銀座西五「プリンス」

流行のファッションモデルも八頭身もここでは通用しない。よくもこんなに美しい女性ばかり集めたものだ、と心臓の弱い男性なら卒倒しかねない美女の群像である。今更いうもおこがましいが、西銀座並木通り五丁目の「プリンス」のことである。リズムとピンと光りの微妙な交錯が外界をピタリと遮断すれば、ここはパリの夜のように静かで暗い そっとボックスに埋ずもれてみたまえ、仕事の疲れもいら立った神経も一度で吹き[illegible]でしまうだろう。あなた[illegible]身で、もし愛人を探して[illegible]なら、「プリンス」の女[illegible]みてからのことにすると[illegible]美しさとはどういうもの[illegible]えて貰える。二階は細か[illegible]画の生み出す二人きりの[illegible]クス。静かにうまいコー[illegible]をのんで語り合えば万歳[illegible]サービスは清潔なボーイだから[illegible]らうるんだ瞳を交わすにも邪魔になるようなことはない。

オアシスの殿堂 本邦最高ジャズ喫茶
三原橋「ブルーシャトウ」

ジャズをききながら、うまいコーヒーをのんで、興が向けば広いフロアで踊れる、というアベックには此の世の天国、とでもいいたい喫茶店がある。三原橋際卅間堀埋立地のジャズ喫茶「ブルーシャトウ」だ。ジャズは勿論ナマ、リズムエース、リズムキング、キャッツ・ハードという楽団の顔ぶれは東京でジャズを聞く以上これ以上のものは望めないという最高のもの。二人で映画をみて、まだ時間[illegible]れば、ブルーシャトウで[illegible]いう恋愛コースはもう今[illegible]若い男女の間では常識と[illegible]ていい。それ程有名な[illegible]も、つい最近までは踊る[illegible]だけは出来なかった。折[illegible]名演奏も踊らなければ[illegible]ナイ、という連日の投書[illegible]マスターが一肌脱いで若[illegible]為に設備するそうだから[illegible]に利用して貰いたい。勿論、老いらく組が行って少しも恥かしくない堂々とした喫茶店である

また再び ROAD TO PEARLについて

紳士淑女間に最近ROAD・TO・PEARLの合言葉が流行っている。つまり神田今川橋際と澁谷東映前のクラブ・パールという同件クラブへ行てうという意味。一人五百円で遊べるし、雰囲氣がアベック向きなのが人氣の原因のようだ。

春ですね! 忘れ物ラッシュ

持て余す牛、豚

現金では二百万円が最高

引取人のない遺骨

行楽のシーズンはまた忘れもののシーズンであって、心ウキウキ忘れ物はこのところうなぎ上り、都内の忘れものの"終着駅"文京区小石川の警視庁遺失物係では岡本係長はじめ廿名の係官がてんてこ舞の大童わで整理にあたっているが、中にはモウと黒牛が飛込んできたり、遺骨が落ちていたりと変りダネ続出に「全く頭痛鉢巻のゴールデン・シーズンです」という、そこで最近の忘れものの傾向と変りダネのあれこれを拾ってみた

○…先ず変ったところから拾ってみると千葉県幕張市のお百姓さんが忘れた黒牛一頭(小松川署)というのや屠殺場に運ばれる途中の豚がブーブー不平を鳴らして?飛び降りたもの(築地署)狸、蛇、小鳥などの生き物がある、生きものは引取人がすぐあらわれるのが普通で、めったに同所にやってこないが、東京駅の錦蛇の忘れものだけはどうしても落し主があらわれずとうとう売っぱらって都の財政に繰入れてしまった

○…現金では二百万円というのが最高記録、落し主はどうした訳か十日もたってから悠然とあらわれたが、さてお礼という段になると、拾ったタクシーの運ちゃん大いに怒り「礼が欲しくて届けたわけじゃねェ、十日も人さまに心配をかけつゞけやがって…、ふざけるねェ」と大見得を切った、遺骨も十一柱あるがどれも処置に困ってわざと忘れて行ったものばかりらしいという、処置に困ったといえば、いかがわしき本の落し主も絶対あらわれない

○…さてそこで統計を眺めてみると、現金は昨年度一ヵ年約六千七百万円と安サラリーマンの溜息をそゝるが、それでもピークの一昨年にくらべると二千万円も少い

品物はシーズンになると一日千点の割で、東京、上野、新宿の各駅や各警察署の窓口から毎朝九時になるとトラックで運び込まれる、風呂敷、傘、財布が圧倒的に多くて忘れ物の横綱格で、なかでも財布は戦前の革製から戦時になって防水布、戦後はビニール製と時代を反映しているが、整理番号札がとれたら最後、ワケが判らなくなる厄介なシロモノーとは遺失物整理の"博士"といわれる関口利二巡査(四八)の話

"博士"の話によると「忘れ物はあくまで落し主に…」の建前で財布ならタンネンに表裏をひっくり返し、点線をつないで文字にしたり、ちょっとした文字や符号から住所や名前を引出す工夫をするなど、第一線の刑事もどきに頭を働かせるのがわれわれの仕事ですというが"返還率"を眺めてみると、昨年度の例では品物が落し主に返るのが約二割、拾い主のものになるのが約六割で、現金になると落し主七割、拾い主二割で残りは没取、公売されて都の収入となり、昨年度はこれが約八百万円にもなって都財政を潤おしたというから"ウッカリ亭主、ウッカリ夫人"も消極的には都の財政に寄与しているというわけ

岡本係長の話 毎年四月―九月が多いので"忘れ物を忘れないための具体的な対策、行事"を考えてます、品物には必ず住所氏名をつけて欲しいですね

整理に大童わの警視庁遺失物係(小石川)

路上で斬られ死亡

国鉄職員 花見帰りの喧嘩か

【浦和発】十一日午前七時ごろ埼玉県大宮市土手町三の三八五先路上に顔を斬られ血まみれになった五十位の男を通行人が発見、大宮署に届出た、調べではこの男は同市高鼻町三の三六五国鉄大宮工場調査課員多田幸吉さん(四七)で萩原同仁病院に収容したが同九時半死亡した

多田さんは去る九日飯坂温泉に行くといって出たまま帰宅しなかったもので酔って帰宅途中花見客と喧嘩して斬られたものではないかとみて同署で犯人捜査中

二階の窓から侵入

昭和町にカミソリ強盗

十一日午前四時四十分ごろ北多摩郡昭和町郷地一七八雑貨商吉田春夫さん(三一)方に主人不在中二階の窓から廿二、三歳黄色アロハシャツを着た賊が侵入、留守番の妻ひろ子さん(二〇)にカミソリを突きつけ「外にはまだ二人が見張っている」とおどし、現金三千円を奪ったと昭島署に届出た

防衛大学入校式

新入生四八三名

【横須賀発】防衛大学の第三回入校式は十一日午前十時半から横須賀市小原台の同校庭で行われた、今年の新入学生は四八三名、新入生代表長岡寛政君の宣誓の後槇校長の訓示、林統幕議長、増原次長らの祝詞の後、杉原防衛庁長官から激励の訓示があった

ぶらり春や春のたり ⑬

躁うつ病シーズン

春ともなれば心ズキズキ、とどのつまりは「わたしこのごろ変なのヨッ」てな手合いが増えるシーズンである、かてて加えて、ノイローゼ(神経症)なんてのが流行している時節に於いておや、そこで頭のちょッと弱くなった人たちの家元松沢病院を訪れると、麗々しく「病棟不足のため当分の間男女とも患者さんの入院はお引受け出来ません、いかんですがご了承下さい 医療部長」と貼紙がしてあり「先生は手が放せませんのでアシカラズ」とにべなく玄関払い、キビス(踵)をかえして、三鷹の井之頭病院に赴き、鈴木淳先生と愚問賢答を試みた

「いまやシーズンでしょうナ」「桜は 終った ところで、こっちはハシリです、いま六百人入院していますが、やはり春と秋ですね、躁鬱病と申しまして…亡った坂口安吾さんもそうですナ」

「大酒家だったそうですが」

「えゝその酒がのみたくなった時がすでに発狂しかゝっているところですネ」(世の酒豪たちよ、良く聞き給えかし)

「色情狂は男女いずれが度が強いンです」先生微苦笑

「男は、平気で下ががった話をやるでしょうところが女 はーといっても現今は男女同権でそうでないかも知れませんが―一体に慎み深い、それが一旦発病すると妙なことを口走るようです、男は発病するとケロリとしたもンですね」

「暴ばれる患者は?」

「監禁室へ入れますが直ぐ従順になりますよ、皆恐れられていますが、患者はもともと幼児のように素直なンです」

こゝで、見舞人を装って、病棟の廊下を抜足、差足、忍足で回ってみた、鉄格子のはまった窓辺に静かに桜を眺めているのは男の患者で、注意警戒と貼紙のあるのは女患の方と、一般社会とはちょっくり違ってござる、しかも、ご念のいったことには万一の用意に半鐘までぶら下っている、だが、日向ぼっこする彼女たちは無心そのもの、砂に文字を書く若い女の子、男のような風貌 だがニタリニタリと笑っている婦人、美人の彼女はツンとすましすぎるところが、やっぱり変っているのだろうか

するとと、突然、九官鳥のように「バカア! 馬鹿ッ!」と白髪の老婆が連呼したのにビックリ仰天し、富士川の水鳥に退却した平家のツワモノのように、春にそむく人たちの回復を念じつつ、イチモクサンに退散した

えと文 榎本映一

井之頭病院にて

白金ダイヤ 王冠を詐取、山わけ

社長ら三名検挙 東伏見家の抵当流れ?

警視庁捜査二課では十一日中央区築地三の五旅館宝陽館止宿華僑ビル内中和実業株式会社社長西村末寿(五八)台東区金杉一の一同社経理部長渡辺正顕(四八)台東区浅草千束町一の八三金融ブローカー池田直澄(四五)の三人を詐欺容疑で送検した【上の写真が問題の王冠】

調べによると三人は本年一月廿五日ころ中央区銀座三の二銀芳閣ビル内長野資材株式会社社長石井正道さん(三九)が所有している王冠(プラチナ台、ダイヤ五百十五個はめこみ、時価三百万円以上)を売りたいといっている話を聞きこんで訪れ、「高く売ってやる」とだましとり、千代田区丸ノ内二の一鉄鋼ビル内高松高事杉浦佳吉さん方に百五十万円で入質、三人で山分けし遊興費に使っていたもの

なおこの王冠は故東伏見周子さんがさる廿四年ころ借金の抵当に手放したといわれるものである

(上)西村 (下)渡辺

空倉庫で密造

ポン売り朝鮮人九名逮捕

朝鮮人ばかりのポン密造、密売団を追及中の練馬署は、十一日朝までに板橋区大谷口町四三〇無職姜大興(三〇)ほか八名を覚醒剤取締法違反の疑いで検挙するとともに、ヒロポン五ccアンプル五千本、密造器具一式を押収、主犯の福川こと昭竜雲(四〇)を指名手配した、調べによると一味は本年はじめごろから練馬区旭町五五七元東洋工業工場の空倉庫内に密造工場を作り、新宿、成増方面の夜の女をあい、一本七円(五cc入り)のものを五十円で売り、六十万円を稼いでいた

六名が重軽傷

オート三輪同士で衝突

十一日朝七時半ごろ青梅市大門町三二四八青梅街道で青梅方面から友人五名を乗せて走ってきた同市千ケ瀬八四八沢田精富(二〇)運転のオート三輪と、新宿方面からきた同市谷野町八七内田又男さん(二三)運転のオート三輪が正面衝突、反動で沢田の運転するオート三輪が横転、乗っていた同市石土工員石坂勝平さん(二〇)が頭部に重傷のほか同市勝沼工員青木武さん(二〇)ら五名が一、二週間の傷を負って進藤病院に収容された、車は二台とも大破、青梅署の調べでは沢田の前方不注意らしい

都で分譲 公庫融資住宅

申込要項

都では十五日から廿二日までに都公庫融資住宅分譲の受付をはじめる、申込者の資格は❶自分が住むための住宅を必要とするもの❷公庫から資金の貸付を受けなければ住宅を購入することができない者❸所定の自己資金(住宅の分譲価格から公庫の借入金を差引いた額)があるもの❹申込者の収入月額が借入金十万円について五千五百廿円以上であること❺申込者と同等以上の資力のある確実な連帯保証人があるもの❻引続き一年以上都内に住所もしくは事務所か勤務地を有するもの

受付は文京区小石川一の一住宅金融公庫東京営業所で、午前九時から午後五時まで居住証明書または事業所の長が発行する勤務地証明書が必要

建設場所は練馬区豊玉南町三丁目(十五戸)同区下石神井二丁目(廿七戸)同区豊玉中二丁目(十戸)世田谷区弦巻町三丁目(八戸)同区粕谷町(十二戸)同区祖師ヶ谷(九戸)北多摩郡小平町(卅戸)の計百十一戸いずれも木造十二坪―約十五坪、七月中旬に竣工予定だが、大体廿四万円―四十五万円の頭金がないと建てることができない

オール持つ手に

○…文字通り美しい花模様が池面に描かれている、オールの波に散ってまた集る花弁は着物の柄からいったら初夏模様というのだろう、そういえば葉ざくらになった枝が薄緑りを水に映じて青葉の初夏へ衣裳がえしている

○…「お父ちゃん綺麗だネ、お池に咲いたサクラっていうんだろう…」子供はうまいことをいうものである、その頭上へチラリ/\と春の名残りの花弁が舞っていた

(けさ豊島園にて)

北鮮引揚げに希望

ニューデリーで開かれているアジア諸国会議に出席中の日本代表団は、北鮮代表李鳳漢(金日成大学法学部長)田東赫(作家)両氏に在北鮮抑留邦人の帰還促進について懇談を申し込んだ、これにたいして北鮮代表は帰国後速かに政府と打合せ、その実現のために努力することを約した

なお北鮮政府では抑留邦人の送還をすでに計画、準備をすゝめているといい、送還方法に困り日本側に送還船の派遣を要望した、このため日本側では日鮮協会会長東馬琢道氏、日中友好協会が中心となって北鮮側と連絡をとることになった

北鮮残留邦人帰還問題についてはさる二月廿五日、南日北鮮外相が平壌放送を通じて行った対日国交回復の呼びかけで問題解決への希望が生れてきたが、具体的な話が出たのは今回が初めてである(ニューデリー発=共同)

△島津日赤副社長の話=いままでの例からできれば赤十字一本で問題を解決するのが望ましいが日赤の再三の打電に返事がなく引揚げがどんな形で行われるかはわからない、船を差向けるにしても政府、米、中、ソなど外国とも十分打合せが必要だろう

賑かに婦人大会

十日からはじまった第七回婦人週間は"婦人の向上"を目ざし全国で多彩な行事が繰りひろげられている、東京では十一日午前十時から大塚の茗渓会館で労働省、NHK協催の「第二回全国婦人会議」が開かれた、出席者は全国二千八十六人の論文応募者から選ばれた六十人の婦人で農村の主婦、雑役婦、学校の先生、日雇労務者、ダンサー、大学教授婦人と各層の顔ぶれによりそれぞれの悩みや問題を持ちよって討議した【写真は全国から集った婦人代表=大塚茗渓会館にて】

迷路ガイド

解答 高橋銀治

夫の愛情を確めよ

女給ゆえに入籍されぬ若妻

[illegible]た月目など[illegible]重役の長男で[illegible]ております、家に[illegible]両親と大学と高校在学中の弟妹の六人暮しです、結婚の動機は私の実家が終戦以来思わしくなく、二年前廿二の時からバーに勤めるようになり客であった現在の夫と一年前交際し恋愛から結婚の道を辿りました、ご相談というのは、結婚後一月以上経っても夫は籍に入れないのです、理由は夫の母が私のバーに[illegible]とを気にしてのこと[illegible]「[illegible]て」というだけで頼りないかぎりです、籍に入る、入らないでは法律的にどれだけの相違がありますか、またもし籍に入れない儘離縁された場合などどんな保護がなされるでしょうか(大田区・Y子)

答 結婚して二た月目になっても籍に入れてもらえないというあなたの不安な気持はごもっともだと思います、文面からおして、貴方の結婚には、挙式まで迂余曲折があったのではないでしょうか、世間がバーの女給さんに注ぐ目はあなたが考えているより冷たいものです、それは多くの女給さんの中にはお客と泊り歩いたり、転々と男を変えるような身持ちの悪い人が少なくありません、また戦後はいろ/\な階層のお嬢さん方が進出していますが、戦前は"水商売"として普通家庭のお嬢さんの勤めるところではありませんでした、ご主人のお母さんも、きっとその当時の女給としてあなたを眺めているからでしょう、その気持をやわらげるために御主人から昔と今の相違、そしてあなたの潔白をお母さんに話してもらうことです「もう少し待て」という言葉を善意に解せば、時期をみて話す、ということでしょう、悪意に解せば、母にも強くいえない頼りない夫といえるでしょう、あなたのとる態度はご主人に愛情があるかどうか確めることです、もし一生を托せると思ったら入籍を早めるよう再三督促して戸籍上でも妻の地位を得るべきです、でないと一切の法律上の妻としての権利と保護を受けられません、入籍が長びくようでしたら家庭裁判所に調停を申し立てることも一方法です、また入籍を拒否されたり、離縁話などでた場合は家裁に婚姻予約不履行で慰謝料請求の調停を申し立て、そこで解決しないときは地方裁判所に提訴もできます(解答者は東京第二弁護士会副会長)

失業苦の娘さん自殺

十一日朝六時半ごろ荒川放水路葛西橋下に十七、八歳の女の水死体が浮かんでいるのを江東区南砂町八の二三三八第二砂町中学校一年生桜川保夫君(一三)が発見、城東署に届出た、同署の調べでは女は同区亀戸町四九〇工員服部尚光さん(四七)長女無職光代さん(一七)でメリヤス工場に働いていたが一ヵ月ほど前に整理され、去る三日夜家人に「ほかは頼んだ就職が決まらないのが心配です」といい遺して家を出たまま帰らなかったので捜索願いをだしていたもの

米大リーグ開幕

【ワシントン十日発UP、AP=共同】米大リーグ・ペナント・レースは十一日午後一時卅分(日本時間十二日午前三時卅分)ワシントンのグリフィス球場で行われるアイゼンハワー大統領の恒例の始球式で開幕されるが、この日はアメリカン・リーグは同球場でのセネタース対オリオールズ戦、ナショナル・リーグはシンシナチーでのレッズ対カブス戦の二試合だけで、十二日には残りの十四球団もニューヨーク、ボルチモア、クリーヴランドの各地で開幕戦を展開する

エスピノサ敗る

東洋選手権を失う

【バンコック十日発UP=共同】東洋ライト級プロ・ボクシング選手権者ボニー・エスピノサ(フィリピン)対オムサブ・ナルファイ(タイ)のタイトル・マッチ十二回戦は十日夜バンコックで挙行、エスピノサは前半攻勢をとって第一ラウンドにナルファイを一度ダウンしたが、後半は若いナルファイの反撃で受身となり結局ナルファイが判定勝ちを得て東洋選手権を獲得した、なお両選手の間にリターン・マッチが行われよう

あすのスポーツ △プロ野球 毎日対西鉄(二時、後楽園)大映―高橋(二時、駒沢)大洋対巨人(二時、川崎)△競馬 大井(零時半)

独眼灯

○…キャバレー強盗の片割れが三万円のわけまえをほしいばかりに、待合せ場所大阪で御用となった―去る七日未明渋谷の松竹に押し入った二人組強盗の片割れ住所不定中田太一(二〇)は捕われたが相棒の志保沢史郎(二〇)が行方をくらました

○…中田の自供から大阪駅構内で十日正午待合せるとのことに大阪警視庁と連絡、十六ミリ映写機まで置いて待ちかまえていると、志保沢は被害者の今城さんに殴られた頭部の傷もいえず、繃帯姿でヒョッコリやってきたところをなんなく捕われた

○…「三万円のわけ前は貰えず、タッタ二日の逃亡とは残念」とボヤいていた

エムさん 石川進介 130

続 情炎の千代田城 （84）

岩崎栄
寺本忠雄画

米（一）

「もっとお強く、しっかりと、心のシンをおたてなさらずばなりませぬぞ」

「そんなに云やっても…」

お三のお部屋で、左京の方が絵島に、何かひどく強調されているのだ。

「月に一度や二度を、あちら（右近の方）にお泊まりなされたとて」

自信のある左京の方の態度だった。将軍家宣の内籠百人として、月に一度でも、枕を交わしていただけるお部屋は、まだ君寵の目出度い方といわねばならぬ。たった一度お手つきになったきりで、そのまゝに何年もかえりみられない薄命の美女も一人や二人ではなかった。毎月に一、二度くらいでもお渡りをうける女は、しあわせ者として喜ばねばならぬ。

（それらに較べると、このわたくしは、月のうち七、八夜の愛撫を頂いている。それに何といっても鍋松という世子を抱いているのだ。わたくしは特別だ。ほかのお部屋、お腹様とはわけがちがう）

左京の方の肚の中は、言葉の外にそれを語っており、また誇っているのだ。

と知って、絵島の身のうちが急に、カァッと熱して来た。われにもあらず呼吸が弾ずみ、眼の光りが変って、喘ぐような調子に、

「なにをおっしゃるのでございます。いゝえ、いゝえ、おこゝろちがいにござりまするぞ」

思わず膝がすゝんで、詰め寄るかたちになって、

「世俗に申します。男ごころと秋の空。まことにたのみ難きは殿方の気持でございます。殿方の浮気ごころと申すもの、身分の貴賤はございませぬ。上様でも町の男たちでも、これだけは同様と思わねばなりませぬ」

云いながら、しだいに眄睿の血が沸って来て、

「鍋松様のおためをお思いになりませぬか！」

咬みつくような語気である。怪しい激情の渦巻である。是が非でも、この君寵随一、わが世の春に咲きほこる人の自信をば、メチャクチャに突き崩し、打ち砕き、揺すぶり倒して踏みにじらずに置くものか！　といったような残忍酷薄な感情が、突風のように絵島の胸に吹き荒れてくるのだった。

「子のためには、母親は鬼とならねばいけませぬ。子を、母が護らずして、どこに、誰が守ってくれましょう。鍋松さまのおために、あなたさまは上様を、一夜たりともお手放しなされてはなりませぬぞ！」

「そなたの云うてくりゃることは、ようわかります。忠義一途のその言葉、有難く聞いて置きますが、でも、鍋松さまは、お上のたった一人の御男子ゆえ」

「それそれ、そのお気持がいけませぬ。ほんに歯痒いお方でござりますなァ。殿御の心はわが子よりも女でござります。女が可愛かったら、その女の産ンだ子もまた可愛い。その女に秋風が立てば、もはやその子とても、やはり、緒の切れた草履のように打ちすてゝ見向きもなさらぬというのが、男ごころのならわしでございます」

「そういうけれど、上様はあのように、鍋松さまに夢中でいらせられるではないかえ」

（おのれ、このうぬぼれ女め）

絵島の胸に、ムラムラッとしたものがこみ上げて来た。

「右近のお方は、前に上様のお胤をお産みになっています。早世なされはしましたなれど、女としての畑はほどよく耕やされておりまする。それに、あちらさまは下町育ち、ものごころのつくころから、男女いろごとのみちは、よく御存じ、御存じと申すよりも、そうした色情の世界にお育ちなされたお方、あの色っぽさとあの手くだ——月に一度か二度のお通いは、ちょうどころあいのお睦み加減と申すものでございます」

花の素顔　三国連太郎　＝9＝

はじめに　松竹から東宝へ、そして日活へと見事なハナレワザで三段飛した彼を映画界は"精神分裂症"だと噂した、ところが三国連太郎とはそんな生やさしい男ではない、大変な"精神計算症"なのである、たとえばラジオの公開放送などで一般聴取者とマイクの前に立った場合、彼は必要以上にテレてみせ、彼自身を曖昧模糊のうちに納得させるというスタンド・プレーも心得ているのである、従って当代の二枚目俳優のなかでは彼が一番お利口さんであるらしいし、それがまた演技力にプラスしないはずはない

テレ屋はポーズ？

演技の一つ一つから　西河監督　にじみ出る"男"の体臭

彼は　「事実僕はテレやなんですよ、ラジオのゲストなどでもよく笑われるのですが、これはスタンド・プレーでもなければ、僕のポーズでもないですよ」といゝながら彼は口をおさえて視線をはずす、このあたりは満更ポーズともみえないし、生れついてのハニカミヤなのだろう、ところがいざキャメラの前に立つとなれば、「地獄の用心棒」ではヘロ愚者の与太者を演じ「生きとし生けるもの」ではとても強いのよ」といった高杉早苗も「三国さんの体臭はとても強いのよ」といっている、また彼と「泥だらけの青春」で共演した高杉早苗も「三国さんの体臭はとても強いのよ」といったそうだが、それだけでも彼がいかに"男くさい"男だということが判る、もっとももちかごろは女らしい男やら、男らしい女が流行する世の中なんだから、彼のように男の体臭を持った男性の一人や二人はいた方がよかろうというものだ、そこで"男の悩み"の表情をやってもらったのだが…彼の男くさい臭いが出ていれば"オナグサミ"というわけなのである

そして　彼を平凡なサラリーマンに仕立上げた西河克己監督は「三国君は熱っぽい演技もやれるし小心なサラリーマンもやる、たゞしそれぞれに彼の臭いがするといった俳優さんですから、油っこいという人もいるかもしれませんが、小心なサラリーマンを好演するという変り方なのだ

【写真下は西河克己監督】

映画やぶにらみ　若い恋人たち　アーサー・ランク・プロ

▽…所は霧の都ロンドン、アメリカ大使館の暗号室に勤める青年（デヴィッド・ナイト）が東欧のとある国の公使の娘（オディール・ヴェルソア）と恋におちいる、ところが世界は二つの陣営に対立している現在、双方の秘密を握る立場にある二人が結ばれようはずもなく、周囲の大人たちはそれぞれ彼等を裏切者、スパイとして仲をさこうとする、つまりはこの若者達の悲恋をとおしていかにもイギリス人らしい世界批判を静かに物語ろうというわけだ

▽…霧の深い一夜、バレエ「白鳥の湖」の公演会で二人は結びつくいわゆる一目惚れというやつで少少安易な点がないわけでもないが二人の間を裂こうとする人々の動きはかなり辛辣に戯画化されていて面白い、そこが見ものといえるわけだが、そもそもこの作品の素材がいわば"思いつき"に頼っただけのものでもあるので、話は常識的なカラを打破るほどの新鮮さがみられない、たゞ主役のオディール・ヴェルソアは大変清潔なそして素直な感じに溢れているので、彼女のかもし出す雰囲気はなかなか捨て難い、青少年向きの作品とでもいおうか、演出はアンソニー・アスキス（静）【写真はその一場面、オディールとデヴィッド】

「活弁塚」と「添田唖蝉坊碑」　浅草寺境内に建立計画進む

さいきん明治、大正時代に活躍した作家や芸能人の碑を作ろうという計画が盛んで、去る八日も石川啄木碑を浅草松清町の等光寺に建てる案が具体化の一歩を踏みだしたが、このほど映画輸入六十周年を記念する「活弁塚」と、ノンキ節の開祖「添田唖蝉坊碑」の二つが所も同じ浅草観音境内に建立されることになった

活弁塚（弁士塚）は、明治の中ごろ映画が活動写真と命名され初公開されてから昭和の初めまで活躍したカツベン即ち映画説明者の霊？を弔おうという洒落た趣旨のもので、弁天山鐘楼堂脇に夏までには建てたいと往年の弁士連、徳川夢声、大蔵貢、熊岡天堂、染井三郎、牧野周一ら九十六人がこのほど運動を始めた

唖蝉坊碑建立計画は昨年から廿七日会、東京作家クラブと浅草の会有志の間にもちあがっていたが、こんど唖蝉坊顕彰会（会長戸川貞雄）が発足したのを期に、同翁の十[illegible]に当る来年二月までに建立の[illegible]となったもの

新東宝　青春怪談合戦　日活

サテ軍配はどちらに？

獅子文六原作「青春怪談」は放送劇の時もラジオ東京とニッポン放送の競演となり話題となったが、これが映画化にも延長され目下新東宝日活両社間で撮影中である、映画の競作で話題になったのは同じ原作者の「自由学校」以来のことだがさてこんどはどちらの作品に軍配が上るかとなるといずれも"わが方に成算あり"と高らかにラッパを吹き鳴らす状態で、この勝負の行方はまだ五里霧中というところ——

まずハデな宣伝戦

キャストに絶対強味　日活
ソツのない阿部監督　新東宝

まず映画化権の問題で先に交渉を開始したのは新東宝だったといわれているが、原作料は同じ五十万円で手を打っているようだ、そこで脚本の執筆ということになったのだが、日活側は当初からキャストも専属の北原三枝、三橋達也を予定していたので和田夏十がそれに合わせてサラサラッと書いてしまった、ところが新東宝側は主役の「千春」を有馬稲子、岡田茉莉子と持って回った結果ついに安西郷子でおさまったのだが、その度に館岡謙之助が脚本を書き直すという有様で、キャスティングが難航している間に相当立遅れたのだという話だ、従って完成日も日活が四月十二日を予定しているのに対して新東宝は十六日と約四日間の開きができたわけだが、このギャップは宣伝でとりかえすと担当者は張り切っている

大体一本の映画の製作宣伝費は平均四十万円内外だがこのように大作、殊に競作ともなればある程度金に糸目はつけないという宣伝戦になるのが常識だ、従って宣伝部では電車内のポスター、ビラ、雑誌、新聞広告など一ヵ月も前から売りまくり、こんどの場合もすでに二本分は使ったといわれている、そこで宣伝担当責任者の弁をきいてみると日活石神宣伝課長は「面白さと原作の軽快さからいっても和田夏十、市川崑監督のものですよ、キャストも三橋、北原コンビに山村聰、轟夕起子、山根寿子とくれば絶対ですね、たゞ宣伝が今までは不足といわれますが、これだって最後の追い込みでハデにやりますから…」と自信満々である、また一方の新東宝側も「阿部豊監督はベテランですから絶対ソツはない、市川崑監督の従来製作された作品からいって、余りシャレすぎると客がついていけないということもあって、興行的にみると市川監督はこわい人ですからね、宣伝でも我が社の勝ですよ」と同じように強気である

封切は十九日と協定されているが、その前の試写会は自由とあって[illegible]ル、共立講堂で化粧品会社などとタイアップして開催すれば、日活は丸ノ内日活で十八日夜有料試写会と実質的に興政をあげる作戦だ　さてそれでは実際に興行面の予想はどうかと浅草地区封切館にきいてみると「問題ではないですよ、とにかく日活作品は近頃お客さんの信用がついていますからね、それにこういっては悪いけれど劇場宣伝もうちの方が金をかけますし"いれもの"だって三倍ですよ、相手が新東宝さんで張り合いがないようなものです」（浅草日活支配人談）「もちろん負けてはいられないし、最大限の努力はしますよ、私の方としては毎週が勝負で毎日が競争なのですから、これといって特別なことはしないつもりなのですが"青春怪談"は劇場宣伝も多少はやります、何しろ小屋の大きさが違いますから、本当のところは判らないので」（千代田館田中支配人談）といった具合である、それでは最後に審判役として同じ浅草の中立系某支配人にきくと「いゝことですよ、競作だ何だと宣伝すれば浅草の客が多くなる、そこでわれわれもうるおうことでしょうしね、ところでこの青春合戦ですがね、日活は"おふくろ"と二本立でしょう、新東宝は"春色大盗伝"がつきますが、向い合っているだけにやりにくいですね、結局日活が七、三の勝じゃないですか、それとも"貝殻と花""伝七捕物帖"の松竹さんが"トンビに油あげ"といくかもしれませんよ」ということなのである

（上）右から三橋達也、北原三枝、芦川いづみ＝日活（下）高峰三枝子と宇津井健＝新東宝

寄席中席

上野鈴本＝（昼）小円朝、[illegible]山、馬風、馬生、さん馬、円[illegible]小仙、小金、文楽（夜）馬[illegible]蔵、柳枝、小さん、貞丈、か[illegible]志ん生、英二・喜美江、円生、正蔵

新宿末広＝（昼）助六、遊三、米丸、枝太郎、円馬、小文治、ひろし・まり、柳好（夜）小柳枝、牧野周一、正楽、円遊、痴楽、ぴん助・美代鶴、三木助、シャンバロー、今輔、円右

人形町末広＝つばめ、和子・〆子、貞山、円蔵、円歌、円生、正蔵、千太・万吉、志ん生、竜光、柳枝

池袋演芸場＝小柳、三五郎・芳江、小文治、夢楽、鯉太郎、猫八、痴楽、紋也、枝太郎

おしゃべり横丁

番組編成難　力道山、早く帰って下さい　—テレビ

名選 都々逸　小沢扇太郎選

美人じゃないけどカメラを向けりゃ　気取るポーズも春の山　新橋・三好野

旅のつれづれ温泉宿で　一夜限りのうすい縁　市川・高久貴美子

お酒の罪です別れるなんて　いった覚えのないあたし　千東・大島野人

一と苦労時によっては二た苦労でも　する気になります男前　赤羽・濱野・浮舟

櫻並木をならんで歩きゃ　花はどうでも良い二人　魚がし・佃寅

欲の目がゆくさもしい心　硝子のカケラの光る道　選者

はと笛

▽…つい最近のこと木村功がロンジンの高級腕時計を金三万円也で買いこんだ、もっともお支払いの方はまだなんだそうだが…、とにかく彼にとっては久々で豪華な買物なのだそうな

▽…というのが彼の所属する劇団青俳が自主製作した「億万長者」が大赤字で、これを埋めるのに映画出演料を殆どつぎこんでいたからなのだ、そこで彼、この腕時計が嬉しくて仕方がないらしく、暇があると銀座の時計屋に飛びこんで腕革を取替えて歩いているそうだが、こうな

漫歩東京

☆入江たか子によく似たマダム

恵比寿駅付近は近頃とみに賑わいを増した新興盛り場だが、池袋のように西部劇的なガサツな所がなく、何となく知的で静かな感じのする不思議な街だ、住んでいる人にインテリーが多いことからくる雰囲気だろうが、この街にピタリとした喫茶店といえば、先ず本庄映画横の「スイング」だろう。マダムが往年の名女優入江たか子そっくりで人気を煽っているが、マスター自からの設計だという豪華な建物といい、特殊なやわらかい彩光といい、正に同伴向き。しかもジャズ喫茶としては恵比寿界隈唯一のものだというので、若いサラリーマンや学生などで連日オス、オスナの盛況である。二人で行ったらそっと下ろしていれば二人にとっては天国のような楽しい気分にひたれるだろう。ウエイトレスもそれぞれ個性的なマスクと美しさを備えた人ばかりだから、一人で行ってそっとウインクするのもいい。コーヒーはすでに定評あるうまさ、恵比寿界隈随一といっていい喫茶店である。

★チャタレー夫人を抱いて踊れば…

チャタレイだってカロリーヌだって理由もなくアンなになったのではない。あまり長く空けておくから、どうしようもなかった、というのが真相だ。一つ試してやろうという向きは、築地電停前の華僑会館六階の「リオ」という未亡人クラブに行ってみるといい。未亡人だから空いているのは当然だが、廿五、六歳から卅前後のうれ切った憂愁美人が、胸も露わに豊満なヒップを振って抱かれたがっている光影はちょっとスサマジイ語しが落ちても逃げるどころか、身をすり寄せてこようという、四十八手はとっくに卒業ずみの女性ばかりだ。気に入った女がいたら銀座界隈随一という、広いフロアに出て踊るといい。もだえる胸のうちに火が灯もれば、奥にはホノ暗い二人きりになれそうなボックスもある。卅男なら卅女のお色気とはどんなものか、ここで研究しておけば、奥さんがカロリーヌになるような恐れはないだろう。しかし、歯が立つかどうかは保証の限りではない。四十、五十の男ならツーといえばカーと通ずる、その道の醍醐味が味わえる。判った。雰囲気はいいが金がかかろうだって？　ところがポケットマネー七〇〇円でOKなんだ。ビールにツマミと本番の女性がつく。若いらく組なら若返り法としたって安過ぎるお値段だ。

☆銀座の半値でのめる舶来洋酒バー

浦和に「一番館」というバーがある。浦和駅西口交番横50米の地点だ。人口の半分は昼間は東京に出勤で空ッポ、夜ともなれば華やかな銀座や新橋の風をもってドッと帰るという土地だけにチャチなバーやキャバレーでは相手にされぬし、といって、銀座の真似をしたんではソッポを向かれる。同じことなら東京で楽しもうと思うからだ。「一番館」はこうした土地柄にもってつけのバーといえるだろう。内容は銀座級の舶来居酒屋、各国の洋酒がズラリと並べば、丹下キヨ子そっくりの、チャメで風流譚のうまい女性がシェーカーを振り、酔う程に春風駘蕩となるしかけ。しかもお値段は浦和級、本場イギリスのハイボールが百五十円、ジンフィーズ二百円といえばまず銀座の半値といっていい。乗り越して浦和まで来てしまった東北線なら、ここで四時までネバッて始発を待つ手もある。マスターが早大出のインテリーというだけあって、どこ迄も洗練された味をもつバーだ。